令和５年１月

【 ウイルス感染？偽の警告表示にご注意！ 】

【相　談】

タブレットをインターネットにつなぐと、突然大きな音でブザーがなり、私のタブレットがウイルスに感染し、ウイルスをばらまくことになるとアナウンスが流れた。画面に電話番号が出たので、電話すべきかどうか悩んでいる。

【アドバイス】

これは嘘の警告です。不要なウイルスソフトを購入させる手口です。

パソコンなどのセキュリティの警告がきっかけで、効果がないと思われる有償の「セキュリティソフト」や「サポート契約」を勧められる事例は以前からあります。件数は減ったものの依然として発生し、消費者から相談が続いています。

その手口は、まず、インターネット閲覧中、本物に見せかけた深刻な警告を表示させ、大きなブザー音や音声を流すことで、冷静な判断ができないようにします。画面には、解決のための電話番号を表示させ、消費者が慌てて電話をかけると、脅威を防ぐためのウイルスソフトやサポート契約を勧めるというものです。支払い方法は、クレジットカードの他、コンビニエンスストアでプリペイドカードを購入するように求められることもあります。遠隔操作用のソフトをインストールさせられることもあります。

警告画面が表示されてもうのみにしないで、落ち着いて対応しましょう。慌てて表示の番号に電話をしたり、契約をするのは危険です。今回の相談者の場合は、一旦タブレットの電源を切ったところ、何事もなく解決しました。

偽セキュリティソフトをインストールしてしまった場合は、「ＩＰＡ（独立行政法人情報処理推進機構）」のホームページに対処法が紹介されていますので、参考にしてください。

**消費者ホットライン　　☎局番なしの１８８（泣き寝入りはいやや！）・・・お近くの消費生活センター等につながります。**